

第35回日本神経免疫学会学術集会

The 35th Annual Meeting of the Japanese Society for Neuroimmunology

MEET THE PROF.

Prof. Michael Levy, MD, PhD

Associate Professor of Neurology at Massachusetts General Hospital and Research Director of the Division of Neuroimmunology & Neuroinfectious Disease.



Levy 先生はアメリカ合衆国・ボストンにあるマサチューセッツ総合病院・ハーバード大学医学部にて神経免疫臨床・研究ラボを率い、視神経脊髄炎(NMOSD)を始めとした神経免疫疾患の研究をリードする神経内科医の一人です。

ベイラー医科大学をご卒業後、2009 年から 2019 年までジョンズ・ホプキンス大学にて NMO クリニックを率い、数々の研究成果を上げてきました。現在、500 人を超える NMOSD や特発性横断性脊髄炎、MOG 抗体関連疾患(MOGAD)患者の診療に従事する傍ら、近年日本でも承認された NMOSD 治療薬の臨床試験(PREVENT、NMOmentum、SakuraSky、CHAMPION-NMOSD)にも関与し、精力的な活動を続けられています。また、基礎研究においても、NMOSD 動物モデルを用いた長期維持可能な寛解導入療法の研究開発を初め、特発性横断性脊髄炎や MOGAD、MS など様々な疾患に焦点を当てた研究を主導しています。Levy 先生は既に 100 以上の原著を含む科学論文を執筆され、NMOSD 寛解導入療法における 3 つの特許も取得しております。さらに、Multiple Sclerosis and Related Disorders のチーフエディター、Journal of Neurological Diseases の編集委員も務めております。

本セッションでは、事前に登録いただいた若手（原則 40 歳以下）の先生方 10 名を対象に、神経免疫学の研究（基礎研究、臨床研究）に関する指南をいただき、それぞれの先生方が取り組んでいる研究に関してもアドバイスをいただくことを目的としています。将来神経免疫学の分野で留学を考えている先生はぜひ積極的にご参加ください。

セッション：MEET THE PROF.

日時：2023 年 9 月 15 日 10：40～11：40

会場：第 2 会場 ホール B 5 ②

ファシリテーター：中島一郎（東北医科薬科大学医学部脳神経内科学）

参加申込方法：第 35 回日本神経免疫学会学術集会 HP の TOP 画面にあるアンケートフォームからご登録ください。